



令和5年度定時総会レポート 2024年6月13日 さくらピア



6月13日の夕刻18時30分より、私たち車いすを楽しむ会の『楽しい定時総会』が、例年と同じさくらピア(身障会館)で開かれ、13名の会員が出席され、15名の委任状と合わせて総会が無事に成立しました。また、当日は地元紙 東愛知新聞・東日新聞からも記者の方が取材に来られ、野尻監事が丁寧に対応されました。総会の部では、まず令和5年度の活動報告・収支報告が行われました。心のバリアフリーを広める活動として、小中学校の生徒に車いす障がい者の生活と苦勞・工夫・生きる姿勢を紹介する「福祉教室」の他、「豊橋ロータリークラブでの講演」、そしてプールの中で自分の愛する人を抱き上げる「アモーレリフティング」の活動実績が報告されまし



た。もちろん、毎年楽しく集うBBQ・忘年会・春の遠足の報告も行いました。次に令和6年度の活動計画・収支予算が提案され、テーマ『見つけよう!楽しむ会の新しい楽しみ方』を掲げ、楽しむ会のオリジナルDVDを活用した福祉教室・講演活動の他、プール運動会・公式Instagramの開設など新しい内容の活動を盛り込んだ計画が承認されました。そして今年の総会は2年に1度の理事の改選期でした。6期12年お務めいただいた鈴木より子会長に代わり、副会長の牧野泰明さんが自ら立候補して満場の拍手の下、承認されました!(牧野新会長の所信表明は、別ページにて全文をご紹介します) 新会長が誕生した後、より子前会長より

退任のご挨拶がありました。6期12年を振り返り、『年齢、男女、車いすの有無関係なく一緒に集える仲間と共に、自身の人生をより彩らせて頂きました。』と、気持ちのこもったご挨拶をいただきました。大変お疲れ様でした。総会の後、宮副副会長の進行で企画の部が始まりました。今年の企画の中では、楽しむ会と共に歩む4つの団体・企業が、自らの活動と楽しむ会の関わりを紹介しました。

- テケッタ(ハンドサイクル:牧野泰明)
- ひと・ひと・人ヨットレース(金子哲三)
- チームステップ(宮副幸子)
- 東海交通(青木良浩/代表取締役社長)

車いすを楽しむ会が持つ、障がい者のニーズと様々な団体・企業を結ぶ「ハブ機能」のよさとこれからの可能性を共有するいい機会となりました。なお、企画の部からオブザーバーとして豊橋商業高校インターアクト部(ボランティア活動を行う部)の顧問である石野叔美先生がお見えになり、会の活動が紹介される様子を熱心にご覧いただきました。

(文責:青木良浩)

新会長所信表明あいさつ 車いすを楽しむ会 会長 牧野泰明

この度、会長に選任いただきました牧野です。前年度まで副会長を務めさせていただいた経験を踏まえて努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。現在の楽しむ会には、ステップグループ・講演活動・ハンドサイクル・ダンス・農業・法人会員などがあり、それぞれが楽しく活動しております。これからの楽しむ会は、会を中心に色々な人、グループ、企業や社会をつなぐハブの役割をしていきます。大きくこの3つの項目を上げさせていただきます。

1. 学校や企業の方などいろいろな方と障がい者とのつながり方の提案
2. SNSなどを活用して外部発信
3. チャレンジ精神を持ったイベント

今では障がい者も働くし、旅行にも行く時代です。社会福祉や障害福祉に興味や関心があるが、どうしたらいいのかわからない学校や企業の方もいらっしゃると思います。そんな方々へ障がい者目線での提案をさせていただきます。

また、ハンドサイクルや農業体験に参加し、少し視点を変えた形での経験をしていただきます。SNSを活用し共有する事で「ここのお店いいよ」「あそこのトイレ改装されてたよ」など、障がいをもっている人も、生活しやすくなるような情報を得て、外出時の不安を解消し、楽しさを増やしていきます。もちろん今までの遠足やBBQ、忘年会も活動していきます。それらに加えて、ごみ拾いなどのボランティア活動や、『やりたい』『やってみたい』と思いがあことに積極的に取り組んでいきます。楽しむ会の魅力はSNSでつながる良さもありますが、直接会う良さもあります。僕は楽しむ会に所属していて、『障がいがあるからやってもらおう!ではなく自分でも出来ることはある』そこに気が付きました。障がい者は助けて貰う事ではなく、能動的に活動して、達成感や充実感を体験していきます。

最後に、楽しむ会は、所属している人が同じ目標に向かって一緒に活動していこう、ではありません。それぞれ会員みなさんの経験や、つながりを活かしたイベントを企画していきます。時間の共有をすることで、既存の会員さんにはもちろん、新しく加入して下さる方が新しい経験や発見をして、その経験や発見を色々なところで発信して頂きたいと思っています。楽しむ会を通して障がいの有り無しに関係なく、視野が広がり、心がわくわく踊り自然と笑顔や笑い声が増えればと思っています。皆で楽しい時間を過ごし、共に笑顔で「今日は楽しかったね」「次、会えるのが待ち遠しいね」と言える関係ができれば幸いです。これからもよろしく願いいたします一緒にみつけましょう! 楽しむ会の新しい楽しみ方!

次ページは役員改選で選出された新理事のご紹介です

豊橋ロータリークラブ例会 ホテルアークリッシュ豊橋 2024.4月11日

4月11日木曜日豊橋ロータリークラブの例会で当会の活動について鈴木より子会長と宮副でお話をさせていただきました。場所はホテルアークリッシュ豊橋5階のザ・グレイス。広い会場に70名ほどの会員の方が参加していました。小中学校の福祉教室でお話をさせていただくときは学校の体育館が多いのですが、ホテルの大きな会場と200インチのスクリーンに映像を映しながらの説明は福祉教室とは違った緊張感がありました。しかし豊橋ロータリークラブの会員である青木会務が事前に例会の進行者の方たちと打ち合わせをしてくれてい

たのでスムーズに進めることができました。障がい者トイレや駐車場の使用映像やイベントなど当会の活動をスライドとともに説明、法人会員の取り組み、牧野新会長などが活動しているテケッタクルー(ハンドサイクル)、宮副が運営するチームステップマラソン部のホノルルマラソンなど、趣味の活動の中でも活発にチャレンジしていることに驚かれました。障がいの有無に関わらず 車いすでの生活に関心のある人が参加し私たちにできることをしていこうと考え活動をしていることをお伝え出来たのではないかと思います。また当会の車いす利用者は仕事や趣味

そして社会活動への参加も意欲的な人も多いです。バリアフリーでなくても知恵を出し合い力を合わせて楽しむ喜びや達成感を今後もお伝えしていきたいです。

(文責:宮副幸子)



東陽中学校福祉教室 豊橋市東陽中学校 2024.6月11日

昨年に続き東陽中学校1年生の福祉教室でお話をさせていただきました。まず鈴木より子会長が車いすでの生活についてお話をしました。その後宮副が障がい者トイレと障がい者用駐車場を車いす利用者がどのように使用しているのか映像とともに紹介しました。生徒たちはメモを取りながら熱心に聞いてくれました。福祉教室で活動を紹介しながら伝えることにしていることがあります。私

たちがお話をさせていただく前に生徒たちは事前に資料などで、様々な障がい者の困りごとなどを勉強をしているそうです。故に自分たちにできることは何かについて関心を持ちながら話を聞いてくれます。これからますます高齢化になり車いす利用者だけでなく杖をついて歩く高齢者は勿論、ベビーカーにとっても生活しやすい街づくりや生活製品そしてサービスを考えられる人が求められることになると思

います。生徒さんたちは10年すると社会の中で働いていく存在です。福祉は普段の自分たちには縁遠いものだと思うことに、福祉教室をきっかけにそのことを考えてもらえたらと考え当会の法人会員の取り組みを紹介させていただいております。今後とも会員のチャレンジや法人会員の取り組みなどを積極的に伝えていきたいと考えております。

(文責:宮副幸子)

車いすを楽しむ会イベントのお知らせ



今年もBBQの季節になりました。詳しくは別送の葉書をご参照下さい。

■日時 2024年8月4日(日) 午前11:00現地集合

■場所 新城市サイクリングターミナル風巻苑
新城市布里字小松31-54 TEL.0536-36-0211
*車いす用トイレ有

■会費 大人 2,000円 小・中学生 1,000円
未就学児童 無料 [当日徴収します]

事務局だより

入会のご案内 年会費 1,500円

表記について

「車いすを楽しむ会」では、随時会員を募集しています。会の趣旨にご賛同いただける方であれば、障がいの有無、程度等関係なく、どなたでも歓迎致します。お申し込み、お問い合わせは下記の連絡先へお願い致します。

「車いすを楽しむ会」では、皆様にお配りする印刷物では「車いす」と「障がい(者)」でひらがな表記を統一しております。ご理解ご了承くださいませようお願い致します。

各種連絡先

- ☎440-0826 愛知県豊橋市大井町134-1(有) ステップワールド 宮副
- TEL.FAX (0532) 39-3004 ステップワールド宮副まで ● E-mail・info@coolmice55.net

掲載中の文章・写真の無断転載を一切禁じます。規約上事務局は会長宅となっておりますが、事務処理の都合上連絡先をステップワールドとさせていただきます。



会長/牧野泰明

私は、新城市の山と田んぼと動物に囲まれた自然豊かな所で生まれ、小さい頃はカブトムシを捕まえたり、秘密基地を作り山へ入って遊び育ちました。2002年バイク事故により車いすが相棒になり、仕事は機械設計をしています。車いすを楽しむ会に入会して、出掛けることの楽しさや、車いすでも出来ることの可能性などたくさんの経験をさせていただきました。夢や理想は気持ちを強くもってれば、いずれ叶う事も体感しております。趣味はハンドサイクルやドライブなど出掛ける事が好きです。これからも皆さんと一緒に楽しい経験をしていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



副会長/木内寛紳

皆さん、こんにちは。今回副会長を務める事になりましたトリイ建築の木内です。この度、理事に就任することを光榮に思ひます。会の発展と発信に全力で貢献し、皆さんと共により良い会を築いていけることを心から楽しみにしています。ご支援、ご指導をいただきながら、最年少ならではの視点と調和を大切にしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。ありがとうございました。



副会長/宮副幸子

昨年までと同様に牧野泰明会長のもとでも副会長を務めさせていただきます。宮副幸子(みやぞえさちこ)です。当会に参加して21年車いすで行ける美容院がないという事でバリアフリーの美容サロンをオープンして20年たちました。障がいのこと車いすのこと何も知らなかったけれど、会員の皆さんにお話を聞いたりアドバイスをいただきながら、美容の世界しか知らなかった私やスタッフにもっと大きな世界を教えてくれたのが車いすを楽しむ会との出会いでした。より子前会長の車いすダンス原田さんや牧野会長の車いすテニスやハンドサイクル気が付けば2008年の北京パラリンピックへ。そして様々な障がいを持つ人たちと始めたチームステップマラソン部(うちのスタッフは私も含めマラソンは苦手でした)で2010年からはホノルルマラソンへ。障がい者と健常者の関係はサポートされる人とサポートする人という関係を想像する人も多いと思ひますが、なんともったいない考え方だと感じます。一緒にチャレンジする中でつながる信頼関係はお互いを成長させてくれます。これからも皆さんとともにいろいろなチャレンジをしていきたいと思ひます



会計/榎澤眞穂

この度、車いすを楽しむ会の会計に任命されました株式会社大木家の榎澤眞穂です。私が車いすを楽しむ会のイベントに参加させていただくようになってからたくさんの方に出会い、色々なチャレンジをすることが多くなり私自身も成長させていただきました。これからは、皆さんのやってみたくて一緒に考えていけたらと思ひています。皆さんと一緒に私自身も楽しみながら参加させていただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



会務理事/青木良浩

会務理事に選ばれました、青木良浩です。会務担当として、理事会の運営(連絡・資料作成・議事進行など)を行っています。最大の仕事は、「楽しい定時総会」の準備・運営です。当日の議事進行の他、資料の手配・メディア(地方紙)への取材依頼などを行います。職業は、東海交通株式会社でタクシー・コミュニティバスの事業を営んでいます。牧野会長と新しい理事会を、実務的な面から支えてまいります。宜しくお願ひ申し上げます。

新しい楽しむ会にどうぞ期待ください！



3月にリニューアルオープンした豊橋美術博物館に出掛けました。施設は空調や照明機器の一新、壁床の張替え、トイレの完全洋式化、エレベーター、授乳室やキッズスペースも新設しました。記念の展覧会は「ブルターニュの光と風、画家が憧れたフランスの異郷」見学に先立ち、展覧会を担当した田中学芸員からお話を聞き、会の担当野尻が見学のポイント等を簡単にお話しました。中庭は国際彫刻家国島征二作の「光庭」として生まれ変わりました。国島さんは2年前に急逝され遺作となりましたが、その思いが詰まった庭になりました。見学の後は市役所13階のこすたりかガーデンで楽しく美味しい昼食会。今回参加者の皆さんに感想をお書き頂いたため、それぞれを抜粋して掲載します。それらから、その日の雰囲気を感じ取ってください。(文責：野尻真理子)

海外からの運送の大変さや、展示の大切さを知る事ができました。色の固定観念が外れるので美術館は好きです。楽しむことができました。綾子

絵については、正直よくわからなかったが好きゲームのキャラクターの時代背景が知れてよかった。寛紳

密猟の絵がユニークでした。豊橋市美術博物館のよさを豊橋市民として再認識しました。もっと多くの人がこの良さに気付いて胸を張って市外の人に述べてもいいのに、と思ひました。良浩

荒々しい北海の荒波タッチの大作からケルトの日常風景と部屋ごとに変化ある展示興味多々、19世紀の革命の続くフランス、戦慄ある絵画を連想していたが日常風景で何かホッとしました。無機質な庭が「光庭」になり、先日の雨の光景と晴天での光景との代り映え、光の加減、四季の変化今後の美博が楽しみです。手前の憩いのスペース、キッズスペースののどかさにも解放感を、自動ドアも然り。健常者の私には2階への導入スロープ、1階から2階へのちょっとした空白での次なる作品への期待感好きです。従前と変わらずスロープの空間も忘れないで欲しいです。久しぶりのコストリカの食事に景色も嬉しかったです。正宏

中心の大きな岩、角度により様々な表情をしていて、ダイナミックで素晴しかったです。久しぶりに美術鑑賞ができ、何か心が豊かになった気がしました。豊橋古墳の件も知れ、とても素晴らしい時間を過ごすことができました。より子

久しぶりに美術博物館を見て、絵とテーマが一致している感じがしました。絵をゆっくり見れてよかったと思ひました。敏伸

美術、芸術、アート、難しく考えて勉強するのではなく楽しむ事。作品を見ているけど自分と向き合っているということが何となくわかってきたような。日常生活からはなれて、旅とは違いますが世界が違っている感じがしました。ブルターニュの厳しい自然の中を力強く生きている人々を描いている絵にエネルギーをいただきました。幸子

解説して頂ける状況での美術博物館めぐりは本当に楽しく、自分の色々な想像もふくらみとても充実した時間を過ごすことができました！美衣



「勉強」<「楽しむ」気持ちで絵画を楽しむことができました。事前にお話を聞いてから見ると、こんなにも違うのかと感じました。絵画の背景色(壁の色)の使い方でも見え方が変わってくる事、それが普段の生活でも生かされる事、知識が増え、嬉しかったです。なみよ

作品の明度が暗い感じからだんだん明るくなっていった感じが良かったと思ひました。リニューアルされた施設も順路でひと通り見学できて見やすく良かったです。貝塚の貝があさりではなく、はまぐりだった事におどろきました。直美

皆で、それぞれ自分の世界に入ったり、時にはあーだねこーだねと共感し合ったのも良かったです。新しい遠足の形で新鮮でした！恭子

時間をかけてゆっくり見ることができ、時代によって絵の描きかたが変わって面白かったです。眞穂

絵画といっても色々なタッチがあるなと感じた！輪郭から描いたり、点の集まりだったり、筆でなぐりがきであったり、画家それぞれの描き方があり面白かった！画家の個性が感じられて見るのに夢中であつという間に時間がすぎてしまった。タナケン

普段、美術作品がないので緊張していましたが、野尻さんから「まずは自分が感じたままに見ていいよ」と言われ気が楽になって今日は楽しく過ごせました。晃弘

アート自体もそれほど興味を持っていませんでしたが、閲覧前に学芸員及び野尻さんによる説明のおかげでこれまでとは違った視線で楽しむことができました。昌宏

普段、別の場面で活動を楽しんでいる方々と美術の世界というものを楽しめて新鮮な気持ちでした。絵画観賞は様々な文化や作家の感性、精神世界に瞬時にワープできることが何より刺激的で虜になります。ともこ

スロープは長かったですけど頑張れば上がれました。エレベーターができたことはとてもよかったです。展示品の見方がたくさんあり、より楽しめました。時代背景や作者さんの描き方の違いなど見られてよかった。泰明

